

## 優良賞

三方中学校1年

👑 山中健太郎さん

●研究テーマ

## 三方五湖の水質調査と生物調べ パート8

## 動機

兄の研究を引き継ぎ、8年間、三方五湖の水質やそこに住む生物の調査をしてきた。今年も続けて調査し、過去のデータと比べたいと思った。また、今年はずっとより調査する時期が早かったので、その結果CODの値がどのように変化するののかも見てみたいと思った。

## 内容

三方五湖の12カ所で、CODを指標とした水質調査とタモを使った魚やエビなどの生物調査を行った。また、調査結果を過去7年間のデータと比べ考察した。その結果、

- ①三方湖はCODの値が例年より少し高めで「汚れた水」
- ②水月湖は今までとあまり変化がなく「やや汚れた水」
- ③日向湖や久々子湖はCODの値は今までで一番低く「比較的きれいな水」
- ④菅湖は2年前までは下がってきていたが、今年は高くなった。
- ⑤今年はずっとヒロハノエビモがとても多い。

以上のことが分かった。

また、例年より調査の時期が早かったことは、影響はなかったと思う。

## まとめや感想

今年はずっと三方湖と菅湖でCOD値が高くなっていた。各地点でも急激に上がっているところがあったので、来年どうなるか見ていきたい。魚も今年はずっとあまり取りなくて残念だった。でも、今までで初めての「メナダ」という魚を捕ることができて、うれしかった。ヒロハノエビモは今年多かった。数年前にヒロハノエビモに藻が張りついていて、その藻がなくなったのでヒロハノエビモが多くなったのではないか。逆に、ヒシは少なかった。

来年はプランクトンについても調べてみたい。

